

# うた ひつじの詩だより

2006.10.1  
毎月発行 No.67  
この便りはご注文の品と  
いっしょにお届けします

お彼岸を境に、急に涼しくなりました。街を歩いていると、金木犀のいい香り。風の強い日は、また冬がやって来ることを思い起こさせられます。私たち、手仕事好き、羊毛好きにはうれしい季節です。

## ウォルドルフの動物たち

“一針一針心を込めて作ったぬいぐるみの動物は、もちろん生き物とは比べられませんが、子どもたちが一匹のあるいは一羽の「生きた動物とともにいること」を想像させてくれるいい機会を与えてくれます。”『ウォルドルフの動物たち』の中で、著者のカーリン・ノイシュツさんはこのように述べています。

我が家の子どもたちが幼稚園生だったころ、私がぬいぐるみの動物を作るとそれは喜んだものでした。ひとつ出来上がるたび持ち主を決めて、“自分の”ぬいぐるみを毎晩ずらりと枕元に並べてはそれぞれお布団をかけてやっていました。多分、世話をし上げる存在として、人の形の人形よりも小さなぬいぐるみの動物たちの方が心を寄せやすかったのかな、と思います。それはずいぶん大きくなって「いつまで続けるつもりかしら・・・」と私が心配になるほど長く続いた習慣でした。そして、「今日は（ぬいぐるみの）ウサギをお風呂に入れる日」という大イベントを彼らがどんなに待ち望んでいたことでしょう！大人の私には、想像できないほど、それはそれはわくわくすることのようでした。



「ウォルドルフの動物たち」文化出版局より

『ウォルドルフの動物たち』文化出版局 1,575 円、動物ぬいぐるみのキット各種 1,050 円～3,500 円

## 作品展

ワールドック展 10月15日(日)まで 百町森 TEL:054-251-8700 担当 榛地裕子

ワールドック展 10月18日(水)～30(月) カルテット 刈谷市高倉町 2-508

TEL:0566-28-3933 担当 榛地裕子

ウォルドルフのフェルト展 11月1日(水)～30日(木) 兵庫県小野市榎山町 喫茶「風の森」

担当 足立美和子 TEL:0794-83-5930

## ぱたぼんの仕事展 ウォルドルフ人形 ～遊びの風景～

スウェーデンひつじの詩舎講師“ぱたぼん”の作品展

10月5日(木)～23日(月) ギャラリー・芬 東京都小平市花小金井みなみ町 1-15-5

TEL:0424-62-1364 担当 笹岡かおり・他

10月7日(土)～20日(金) ウーフ 香川県丸亀市土器町西 588

TEL:0877-24-4667 担当 山地洋子

10月20日(金)～11月3日(金) ふるさと交流館 三重県多気郡多気町

TEL:0598-49-4500 担当 加藤ますみ

11月3日(金)～5日(日) くんペル 岡山市今 6-4-9

TEL:086-246-2227 担当 山中典子・結城厚子

11月10日(金)～12日(日) 海辺のギャラリーダイニング ネフ 新潟市青海海岸

TEL:025-267-7009 担当 志村智美・齊藤かおり

11月17日(金)～18日(土) 多治見市子ども情報センター 多治見市常磐町 1 番地

TEL:0572-25-0341 担当 福井光子

☆11 月中に山口県周南市、12 月に横浜市と東京都江東区で開催を予定しています。お近くの会場へ、是非お越しください。

## ぱたぼん通信

1泊2日の盛岡旅行に行ってきました。

ぱたぼんの館鼻さんと當間さんとの3人旅です。何しろ行く前から、他のぱたぼんの方とあるお店(?)の事で盛り上がり「必ずお土産を買ってくる事」との指令(?)まで受けていました。

1日目は「みちのく菫会」(ホームスパンの工房)の見学です。外観は何とも郷愁誘う、昭和から時が止まった様な建物で、中にある機械も心惹かれる古～い物でした。その会で働いているこの道40年以上という女性は「毎日楽しくて止められない」と心をこめてホームスパンを織っていらっしやる様子でした。

2日目は、いよいよ森田智子さんの《絵本と物語の世界》の人形展です。「これを“ピーカン”というのよ」と教えられた様に、本当に透明で素晴らしいお天気で、朝から合流した小林さんと4人で、溜息の出る様な人形達に出会いました。

その後、前出のあるお店(?)に出かけました。そのお店は、何と土曜日にしか開けない「木の実」のお店です。それ程小さなお店ではないのですが、色々な袋入りの木の実や、かごの中に干しているバラの様な松ぼっくり、雑貨などで、3人も入れば身動きが出来ない状態です。森田さんが「人形作りにとっても影響を受けた」と話していたように、そのお店の中の色々な木の実が、今回の人形展の人形たちの「あっ！帽子」「あっ！角」「あっ！靴」「あっ！口」等など(皆様も想像してくださいね)本当に素敵に使われている様子に感激しました。

そして私たちは、言うまでも無くたくさん木の実が詰まった鞆を持って、家路に着きました。

安宅ゆり子(神奈川県藤沢市在住)



編集担当：佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

検索キーワードは「s-hitsuji」と「詩舎」

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥スウェーデンひつじの詩舎♥

スペース ベレのあたらしいふく  
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2

TEL/FAX 045-881-6900.6665

佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708

相談窓口/金担当：寺田裕子045-881-7035